

# 陸前高田オートキャンプ場モビリアの施設整備に係る サウンディング型市場調査結果について

## 1 調査名称

陸前高田オートキャンプ場モビリアの施設整備に係るサウンディング型市場調査

## 2 調査目的

岩手県では、「陸前高田オートキャンプ場モビリア」について、東日本大震災津波以降、応急仮設住宅が整備されたことに伴い、施設の利用を停止していましたが、応急仮設住宅が撤去されたことから、施設の再開に向けて検討を進めているところです。

一方、同キャンプ場は東日本大震災津波以降の利用客の受入停止に伴い、施設が利用されていなかったことから、施設の再開に向けて改修が必要であること、テントの大型化やグランピング・ソロキャンプなどのキャンプ場へのニーズが多様化していることなどから、利用者のニーズに沿った施設の整備を行い、利用者の拡大を図りたいと考えています。

また、同キャンプ場は利用者による観光消費額の増加を通じ、東日本大震災津波からの復興にも資する施設であることから、早期にかつ短期間で整備することを検討しております。

そこで、効率的かつ効果的な工事手法、整備内容やそれに伴う整備費用、運営方法など、早期の再開に向けた整備を実現し、利用者のニーズを的確にとらえ、質の高いサービスを提供できる施設整備・運営方法を総合的に検討するため、サウンディング型市場調査（以下、サウンディングという。）を実施したものです。

## 3 サウンディング調査の概要

### (1) 場所

(公財) 岩手県観光協会会議室（岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1）

### (2) 対象者

キャンプ場の運営実績のある法人又は同法人を含む複数の法人で構成する共同企業体

### (3) 実施経過

日程	内容
令和3年11月5日（金）	サウンディング調査の実施要領の公表
令和3年11月17日（水）	現地見学会
令和3年11月24日（水）17時	参加申込期限
令和3年12月20日（月） から23日（木）	サウンディング調査の実施 参加事業者2者（いずれも岩手県外の事業者）

#### 4 サウンディング調査項目と結果

※主な意見・内容等（民間事業者のノウハウ等に関するものを除く）

##### (1) 事業者選定手続き関係

設計・施工事業者と運営予定者によるコンソーシアムを募集することの有効性	運営者の意見等を整備内容に反映しやすく事業者選定手法自体には問題はない、設計・施工に当たっては地元の事業者との連携が必要となってくる、などの意見があった。
設計（調査）・施工一括発注の市場性	
県で前提としている事業者選定手続きが困難な場合、その他の手法・方式の提案	

##### (2) 整備内容関係

整備内容	整備内容や費用、収支見込みについて意見があった。
概算の整備費用（調査、設計、土木工事、建築工事、工事監理、備品購入等整備に必要な委託料、工事請負費、備品購入費等の内訳）	
収支見込（事業採算性）	

##### (3) 運営内容関係

管理運営の内容と観光消費額への寄与	他地域での取組実績などを踏まえた運営内容について意見があった。
県内への誘客効果	
地域特性を踏まえた地域貢献	
地域との連携などを含んだ運営	

##### (4) その他

事業実施にあたって県に期待する支援や配慮してほしい事項	指定管理について、運営開始当初から利用料金制とするのではなく、運営開始初期段階においては、指定管理料を県が措置することについて意見があった。
-----------------------------	--

#### 5 今後について

今回実施したサウンディング調査の結果を参考に、施設の再開に向けて引き続き整備内容及び運営方法について検討を進めていきます。

#### 6 担当

岩手県商工労働観光部観光・プロモーション室 国内観光担当

所在：岩手県盛岡市内丸 10-1 電話：019-629-5574